

柳生九兵衛
おすめの店

石井食堂 店主

石井 一夫さん [葛尾村]

tel 0247-73-8890

《営業時間》11時～18時30分
毎週日曜日定休

家族四人で力を合わせ、 変わらぬ味とサービスが復活

安くてボリューム満点と評判だった石井食堂が葛尾村民のもとに帰ってきた。十一月三日、三春町貝山の仮設住宅内で営業を再開、変わらない味とサービスで仮設住宅で暮らす村民を喜ばせている。

石井食堂は食品店との併設で営まれ、半世紀近く葛尾村民の生活を支えてきた。店主の石井一夫さん(55)は震災後、一家で会津坂下町に避難し、三春町の仮設住宅には八月になって入居。村内の商店を集めた仮設商店街の話が持ち上がったから葛尾村と行き来し、調理器具や食器などを持ち帰り準備を進めてきた。

店は妻・恵理子さん(52)、長男・英昭さん(27)、長女・瑛子さん(24)と四人で切り盛りする。少なかったメニューも少しずつ増え、麺類、定食のほか刺身も扱えるようになった。「村のみんなと、昔と同じように店を通して付き合えるようになったことが何より嬉しい」と一夫さん。葛尾村以外のなじみ客や三春町内の新しいお客さんも訪れる。出前の注文も多く忙しい毎日だが、石井さん一家はむしろその忙しさに喜びを感じている。

Kizuna Message



川俣町山木屋の
高橋正春さん(51)

大地震、原発事故、計画的避難と今まで経験したことのない事が次々と起こり大変な一年でした。そんな中でも、人の心のぬくもりと絆を感じさせてくれる一年でもありました。私たちの「山木屋太鼓」が、少しでも復興に繋がる元気を与えられるよう、太鼓で応援していきます。4月には、ワシントンDCの桜祭りにも出演する予定です。「元氣な福島」を見てください。



飯館村須堂の
佐藤俊昭さん(43)

原発事故に伴い緊急雇用枠づくり支援職員として飯館村社会福祉協議会に昨年8月より勤務しております。ボランティア調整物資担当として数多くの人と接し、困っている人達に対する支援活動の多さに驚きます。全国から温かい贈り物や数多くのボランティア等で避難者が支えられている事に感動しています。自分が逆の立場なら出来たのだからか考えさせられる毎日です。

Kizuna

絆
あぶくま

Message